

2018 年度 先進情報処理メカトロニクスクラス 聴講者向け資料（前期・後期）

目標

1. 学会形式での発表を聴講し、適切な質問ができるようになること.
2. 発表に対する質問を通して、知識を自ら深めることができるようになること.

発表時間と質問準備

- 発表時間は 10 分. 質疑応答時間は最大 10 分とする.
- 聴講者全員に対して予め質問票を配布するので、発表に対する質問はすべて質問票に書き留めておく.

大ゼミ時間内の質問

- 発表に対して、前期のうち最低 1 回、後期のうち最低 1 回、大ゼミ時間内に口頭での質問を行うこと. ※必要であれば自分が質問済みであるか各自記録しておくこと.
- 1 発表者あたりの質問数は 2 件程度（1 人の質問者による質問は 1 件とするので 2 人まで）とする.

大ゼミ時間後の質問回答

- 発表中に作成した質問票は回収し、発表後 1 週間以内に発表者により回答書が作成される. 作成された回答書は Web ページ掲載などによりフィードバックを行う.

成績評価

- 成績評価は、前期中に大ゼミ時間内の質問および質問票の内容にもとづき行う.

補足事項

- 聴講に集中しメモをとり質問を組み立てる訓練を行う目的から、発表者は配付資料を用意しない.
- 大ゼミ時間終了後のレポートは課さない.